

令和2年3月24日

福知山市議会議長 様

会派名 福知山未来の会
代表者名 森下 賢司



政務活動費実績報告書

令和元年5月1日付け議会発第166-5号により交付決定のあった政務活動費において、令和元年度下半期（10月から3月）の政務活動が完了したので、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

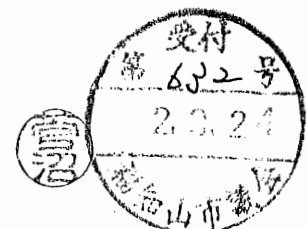
記

- 1 令和元年度政務活動費の額（下半期） 157,530円
- 2 政務活動費の対象となる経費の内訳

項目	金額（下半期）	主な支出内容
調査研究費		
研修費	157,530円	セミナー受講料、交通費
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
合計	157,530円	

添付書類

- ・政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・政務活動費の支出額及びその用途に関する書類
- ・政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



(様式1)

令和元年12月3日提出

福知山市議会

議長 芦田 眞弘 様

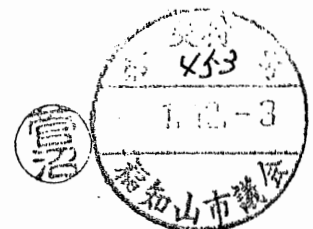
会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司



政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和元年11月5日(火)～11月6日(水)
- 2 研修先 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
- 3 参加者氏名 小松 遼太
- 4 経 費 合計13,240円
- 5 視察・研修項目
市町村議会議員研修『議会改革を考える～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開』
講師 早稲田大学 名誉教授 北川 正恭氏
早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長 中村 健氏
北海道芽室町議会 前議長 広瀬 重雄氏
滋賀県大津市議会局 清水 克士氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和元年11月5日（火）～6日（水）

参加者 小松遼太

場所：全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

市町村議会議員研修『議会改革を考える～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開』

1) 「地方自治の現状と議会改革の動向」 講師 早稲田大学 名誉教授 北川 正恭氏

●地方自治を取り巻く歴史そして現状を解説。その中でも情報公開の歴史、執行機関と決議機関の緊張感の必要性、これからの議会や議員のあり方を三重県知事時代の実例も含めて講演。

○市議会は市民の代表で、機関競争をするには政務活動費が必要との見解。量的削減ではなく質的充実、また事務局含めチーム議会で対応することが必要。市民感覚とのズレを補正するという視点も大事。

2) 「議会改革度調査」から見る地方議会

講師 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長 中村 健氏

●議会改革度調査や先進事例を含め事例紹介とともに、議会の2大機能、監視機能と政策立案機能などについて解説。

○先例主義の議会を変えるためには、当たり前を疑い住民目線で考え続けることが必要。また改革はリフォームと捉え小さいことから変えることが必要。

3) 「住民参加・情報公開を進める取組①」

講師 北海道芽室町議会 前議長 広瀬 重雄氏

●全国議会改革度ランキング5年連続1位の改革、活性化策を解説。情報公開、住民参加、機能強化の3つの柱を中心に解説。

○まちの顔とも言える議員に若い人が誰もいなくて、若い人が活躍するまちへという思いで、若い人の意見を市政に入れたい。まちがかわったか？まちの発展、住民の幸せを追求し続け、議会が変わればまちも住民も変わる意識のもとPDCAサイクルを回し、改革を進めてきた。議員活動ではなく、議会活動の重要性。具体的に、議会モニター制度、傍聴規定を廃止、傍聴できない方も録画動画を見せよう、SNSでの情報発信、議会だよりを見せようなどをして費用弁償は商品券年間5000円分。住民の民主主義意識を高めることが必要。議員同士のつながり、議会としてという視点で、個人の主義主張だけ言っていてはまとまらない。

4) 「住民参加・情報公開を進める取組②」 講師 滋賀県大津市議会局 清水 克士氏

●全国議会改革度ランキング3年連続2位（市では1位）の議会改革の手法、ミッションロードマップの活用などを解説。

○改革の意義「二元代表制の実質的実現」「議会機能（監視・政策立案）強化」「市民感覚とのズレの補正」そして改革の優先順位「コンプライアンス関連」「情報公開＝見える化」「議会機能強化」。事務局との協力関係、そして議員同士のつながりが議会活動では大事で正攻法だけでなく結局は飲み会で話が進むこともある。また次期議会への申し送りも大事。

5)「各議会における今後の議会改革推進の検討」

講師 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長 中村 健氏

●「目標が明確になると、思考と行動が変わる」ことを演習で学ぶ。また高校生陳情書、市民フリースピーチ制度、スノーバスターズなど事例も紹介。そして最後には、最年少町長時代の悪戦苦闘した経験も解説。

○インプット、アウトプットもだが、アウトカム(質的变化)を生み出すことが最も大事。行政は公平中立でなければならないが、理屈ではなく困っている人がいる。そこに政治が必要。最終成果を出すために、塊で勝負すること。

支出科目： 研修費
合計金額： 5,940円

領 収 書	
Receipt	様
領収年月日	2019.11.14
金額	¥5,940 (消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました	
購入商品	JR乗車券類 JR tickets
(50523 4枚)	印紙税申告納
西日本旅客鉄道株式会社	付につき大定
福知山駅	税務署承認
福知山駅F2発行 60524-01	

納品書等貼付

乗車券	福知山⇄唐崎 (往復)	3,960円
特急券	福知山⇒京都 (片道)	990円
特急券	京都⇒福知山 (片道)	990円
合計		5,940円

支出科目： 研修費
合計金額： 7,300円

領 収 書

福知山未来の会 小松 遼太 様

金額 7,300 円

但し、
令和元年度市町村議会議員研修[2日間コース]
「議会改革を考える～先進事例に学ぶ住民参加・
情報公開～」
の 研修に要する経費
として上記の金額を領収いたしました。

令和元年10月29日

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 伊藤 茂樹

領収書No. 299

385

セミナー受講料 7,300円

(様式1)

令和元年12月3日提出

福知山市議会

議長 芦田 眞弘 様

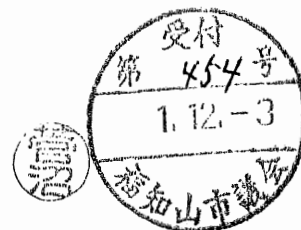
会派名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司



政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和元年11月18日(月)～11月19日(火)
- 2 研修先 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
- 3 参加者氏名 小松 遼太
- 4 経費 合計12,590円
- 5 視察・研修項目
市町村議会議員研修『第2回 市町村議会議員特別セミナー』
講師 総務省地方財政審議会 委員 星野 菜穂子氏
元読売新聞東京本社編集委員 青山 彰久氏
株式会社日本総合研究所専務執行役員 創発戦略センター所長 井熊 均氏
東京大学公共政策大学院客員教授 株式会社野村総合研究所 増田 寛也氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和元年11月18日（月）～19日（火）

参加者 小松遼太

場所：全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

市町村議会議員研修『第2回 市町村議会議員特別セミナー』

1) 「地方行財政の現状と課題」 講師 総務省地方財政審議会 委員 星野 菜穂子氏

- 近年の地方財政を巨視的に捉え、データから地方行財政の現状と課題に注目して解説。
- 日本の地方財政の特徴、地方財政計画でみた姿、近年の地方行財政の課題・地方単独事業について

2) 「自治・分権の志がどこへいったのかー基礎自治体の行方を考えながら」

講師 元読売新聞東京本社編集委員 青山 彰久氏

- 漂流する議論（2000年分権改革から20年）、生活・文化・自然・歴史（地域と自治を考える手がかり）、住民の広場（地方議会と地方議員のミッション）、2000年分権改革と反動、住み心地よき地域を求めての5つの大項目の解説
- ・地方自治体は国家行政の末端ではない。人々が共に暮らす場としての地域の視点。
- ・圏域について、スケールメリットがきく分野と聞かない分野をどうするか。その中で、まちづくりはスケールメリットが効かないことが多い。
- ・東京一極集中、人口減少のブラックホール
- ・他の町の成功事例を学んでも我が町で同じことはできない、その町の歴史や文化が違う
- ・地方ではなく地域の時代。自治体消滅論に惑わされない。小さくなくても高齢化が進んでも自治体はなくなる。住民に合わせて形や仕組みを変えればいだけとの見解

3) 「最先端技術で変わる地域と自治体の未来」

講師 株式会社日本総合研究所専務執行役員 創発戦略センター所長 井熊 均氏

- 「公共IoT」「MaaS」「Society5.0」など10年ほどで目覚ましい進歩を遂げるデジタル革命。「通信」「データ処理」「AI」「センサー」「モノの制御」「農業」「交通」「高齢者」「エネルギー」「上下水IoT」「防災」「教育」「介護」など変わる未来について解説
- 自治体行政スマートプロジェクトの構築が求められる。働き方改革というのが自治体の働き方が一番変わっていない。RPAやチャットボットを活用し、業務効率化をはかる分、対人業務やマネジメントに注力すべき。

4) 「2040年に向けた自治体の課題と展望」

講師 東京大学公共政策大学院客員教授 株式会社野村総合研究所 増田 寛也氏

- ・第1期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の振り返りと第2期における新たな視点等の解説
- 第2期に向けて、（1）地方へのひと・資金の流れを強化する（2）新しい時代の流れを力にする（3）人材を育て生かす（4）民間と協働する（5）誰もが活躍できる社会をつくる（6）地域経営の視点で取り組む
- ・統計上女性が地方に息苦しさを感じている（神戸市と京都市は女性が流出しにくい、都市の持つ雰囲気重要）地元で大学や専門学校がないのも流出要因

(様式3)

経費精算書

会派名 福知山未来の会

(単位：円)

月日	支出項目	支出額	領収書No.
11月15日	交通費	5,940円	①
11月13日	研修費	6,650円	②
支出合計額		12,590円	

支出科目： 研修費
合計金額： 5,940円

領 収 書	
Receipt	様
領収年月日	2019.11.15
金額	¥5,940 (消費税等込み)
上記金額雑かに領収いたしました	
購入商品	JR乗車券類 JR tickets
(10596 4枚)	
西日本旅客鉄道株式会社	
福知山駅	
福知山駅F2発行	20597-01
	印紙税申告納 付につき大定 税務署承認済

納品書等貼付

乗車券	福知山⇄唐崎 (往復)	3,960円
特急券	福知山⇒京都 (片道)	990円
特急券	京都⇒福知山 (片道)	990円
合計		5,940円

支出科目： 研修費
合計金額： 6,650円

領 収 書

福知山未来の会 小松 遼太 様

金額 6,650 円

但し、

令和元年度第2回市町村議会議員特別セミナー

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和元年11月13日

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 伊藤 茂樹

領収書No. 339

426

セミナー受講料 6,650円

(様式1)

令和2年1月15日提出

福知山市議会

議長 芦田 眞弘 様

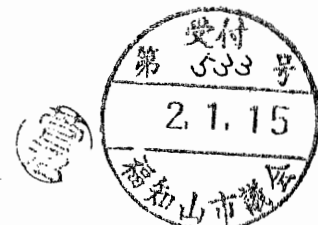
会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司



政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和2年1月9日(木)～1月10日(金)
- 2 研修先 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
- 3 参加者氏名 森下 賢司
以上1名
- 4 経 費 合計13,240円(13,240円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
市町村議会議員研修「防災と議員の役割」
講師 首都大学東京
名誉教授 中林 一樹 氏
跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科
教授 鍵屋 一 氏
防災企業連合関西そなえ隊
事務局 湯井 恵美子 氏
熊本市議会 村上 博 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和2年1月9日（木）～10日（金）

参加者 森下賢司

全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市にて）

市町村議会議員研修『防災と議員の役割』

講師 首都大学東京 名誉教授 中林 一樹（なかばやし いつき）氏

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科

教授 鍵屋 一（かぎや はじめ）氏

防災企業連合関西そなえ隊 事務局 湯井 恵美子（ぬくい えみこ）氏

熊本市議会 村上 博（むらかみ ひろし）氏

1) 「地域防災力を向上させるために」 <担当講師 中林氏>

●近年災害の複合化・広域化…①豪雨・土砂災害・洪水・大地震・巨大台風が頻繁に連続して発生する傾向。地震の後に台風襲来②犠牲者の8割以上を高齢者が占める傾向。関連死も高齢者が多い。

●市町村合併が招いた複合災害化…市町村合併は複合災害が起きやすい状況を作った。山の災害～海の災害を考える必要がある。

●高齢化社会が招いたボランティア不足…健全者は減り、要配慮者は増えていく⇒ボランティアが集まらない時代になる。▽どの自治体も「関連死」予防の対策をとる必要が重要になってくる。

●災害時の議員への期待…発災7日間は地域住民として地域で活動を。議員同士で情報共有し、個別に動いてはだめ。

2) 「平時の防災と議員の役割」 <担当講師 鍵屋氏・湯井氏>

●地域防災とは早く避難すること…避難場所を日頃から使うこと。家族・近所がまず避難を促す。避難所の中央にコミュニティ場所の確保を。福祉避難所・福祉スペースの確保を。

●公助の限界が近づく…減り続ける自治体職員と消防団員▽役所は「日常」のことはする組織であり、「非日常」の業務は苦手である⇒自助・共助の意識が重要

●耐震化を進めよ…持ち家のみ耐震化施策でなく、賃貸住宅も含めたすべての耐震化を進める施策が必要▽行政は仕組み通りしか動けないから、仕組みを変えるのが議員だ。

●災害時の議員の使命…①住民の命を守る②市町村執行機関と協働し、国・都道府県・関係機関に働きかける▽被災後の視察は受け入れる⇒来た人はファンになり応援してくれる。

3) 「災害弱者への対応～熊本地震における経験より～」 <担当講師 村上氏>

●熊本地震時の避難所の状況…市民の15%が避難した▽災害弱者の15%は約6600人だが、福祉避難所に避難した人は252名⇒災害弱者向けの避難所が少なすぎた。

●バリアフリー仮設住宅の必要性…従来は入口にスロープがあっても中の構造は一般仮設住宅と変わらない。車いすでの生活が想定されていない⇒これからは、車いす生活を念頭に置いた設計を。スイッチ・コンセント・洗面台等、低い位置に配置を

●インクルーシブ避難所…多目的トイレの設置、介助ができる人員の確保、全国からのボランティアの配置、などが施された避難所が、熊本学園大学で取組まれた。

(様式3)

経費精算書

会派名 福知山未来の会

(単位：円)

月日	支出項目	支出額	領収書No.
1月7日	交通費	5,940円	①
1月6日	研修費	7,300円	②
支出合計額		13,240円	

支出科目： 研修費
合計金額： 5,940円

領 収 書	
Receipt	様
領収年月日	2020.-1.-7
金額	¥5,940(消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました	
購入商品	JR乗車券類 JR tickets
(50159 4枚)	
西日本旅客鉄道株式会社	印紙税申告納
福知山駅	付につき大淀
福知山駅F2発行 60160-01	税務署承認済

納品書等貼付

乗車券	福知山⇄唐崎(往復)	3,960円
特急券	福知山⇒京都(片道)	990円
特急券	京都⇒福知山(片道)	990円
合計		5,940円

支出科目： 研修費
合計金額： 7,300円

領 収 書

福知山未来の会 森下 賢司 様

金額 7,300 円

但し、

令和元年度市町村議会議員研修[2日間コース]
「防災と議員の役割」

の 研修に要する経費
として上記の金額を領収いたしました。

令和2年1月6日

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 伊藤 茂樹

領収書No. 382

385

セミナー受講料 7,300円

(様式1)

令和2年1月20日提出

福知山市議会

議長 芦田 眞弘 様

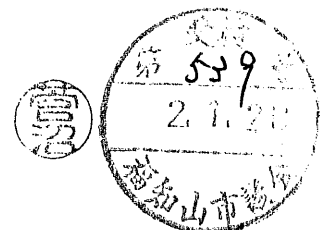
会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司



政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和2年1月16日(木)～1月17日(金)
- 2 研修先 市町村アカデミー(千葉市)
- 3 参加者氏名 小松 遼太・森下 賢司
以上2名
- 4 経 費 合計80,040円(40,020円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
市町村議会議員特別セミナー
講師 立正大学客員教授 高野 誠鮮 氏
神戸国際大学経済学部教授 中村 智彦 氏
関西大学人間健康学部長・教授 山縣 文治 氏
明治大学名誉教授 中邨 章 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和2年1月16日（木）～17日（金） 参加者 小松遼太、森下賢司

場所：市長村職員中央研修所・市町村アカデミー（千葉県千葉市）

「令和元年度 市町村議会議員特別セミナー②」

1) 「スーパー公務員のチャレンジ」 講師 立正大学客員教授 高野 誠鮮氏

●計画や論議を尽くしても地域社会は計画通りにはならない。具現化するの人は人であり、体を動かして実行、そして失敗を重ねた先にしか地域は変わらないということを実務時代の職員の経験、ローマ教皇に米を献上した話などを解説。

○駄目もとでとにかくやってみる。実践しないとにもわからない。何回かやるとバランス感覚が付きこまでするとつぶれるなどがわかる。役所は直線的で、戦略がない。適当な手段を柔軟に選択し、自在に修正し、場合によっては目標を見直すという発想こそが重要。頭を下げて集落に人を呼ぶのではなく、一緒に汗をかくひとだけが必要。また、近い人が過小評価しがちと外国をターゲットに営業を行う。

2) 「企業とともに発展する行政」 講師 神戸国際大学経済学部教授 中村 智彦氏

●第1期地方創生は失敗。人口減少の未来は1980年代からわかっていた。観光客もあと5年で日本人は減少と地方のこれからの話と山形県川西町のまちおこしのストーリーも含めて解説。

○川西町の「豆のあるまち かわにし」戦略で広報の戦略として、女性しか前に出さない。コンセプトの違う媒体には露出しない。無料では材料提供等しない。モニターツアーで補助金を出さない。町長、副町長、大学教授全員営業マン。東京のコンサルを呼べば考えなくてよかった。地元住民、地元企業、役所の人間で悪戦苦闘しているとノウハウが残っていく。

地域振興に最も求められているのは感動や自己顕示欲ではなく、合理的な判断力→何をすれば儲かるか

3) 「子どもの声がする地方づくり」 講師 関西大学人間健康学部長・教授 山縣 文治氏

●消滅可能性都市、こどもの声がなぜなくなったのかを分析（少子化・密室化・監視社会化・存在の迷惑化）し、子育て支援や地域社会とのつながりづくりの重要性、虐待防止について解説。

○少子化において重要な視点①人口減少を前提とした社会作り②社会全体が出生数の確保に協力する覚悟③数十年先の人口状況を視野に入れた地方の生き残り策④女性が地方で子供を産み育てたいという意識をもつことが可能な社会作り⑤計画性のない地方の少子化対策は、地方の衰退を招く⑥結婚を前提とした出産をどこまで続けるか⑦日本を今の日本人で維持し続けることを放棄するか

4) 「防災と危機管理—地方議会の役割と課題」 講師 明治大学名誉教授 中邨 章氏

●各種防災の事例、公助依存傾向の強い日本人、自助の重要性、災害時の議会としての役割、災害対策本部運営、支援物資運営管理業務、災害基本条例、議会版BCP（業務継続契約）の具体化などについて解説。

○防災については議員単体ではなく議会として動く必要がある。また議会はすき間を見つける必要がある。アメリカでは消防車、救急車もお金（ある州では75ドル）を払わないと来ない。市議の危機対応で期待することは助言と相談。（県議は食料調達と情報発信）外国人対応をどこまでしているか（大使館、領事館との調整）。受援体制の整備を重視。指定避難所に残る課題—未整備、食糧、厨房設備、TV、空調、充電、避難所の鍵、耐震、避難誘導（消防団員？職員？施設の責任者？）を明確に。地方防災会議に議長参加すべき。

支出科目： 研修費
 合計金額： 60,040円

領 収 証

No 35618

R2年 1月 14日

御芳名 福知山未来の会 様

Tour No. - -



		7		千					円
760040									

内訳

但し 申込金、旅行代金、会費、保険料、手続実費

1/16~17 JR券代 @30020 x 2名分

上記金額確かに領収致しました。



株式
会社

観光庁長官登録旅行業第 347 号

株式会社 **ビーエス観光福知山営業所**

〒620-0940 福知山市駅南町三丁目57番地
 TEL(0773)23-5055 FAX(0773)23-5803

取扱者印



納品書等貼付

乗車券	福知山⇄幕張本郷 (往復)	17, 620円 × 2名分 = 35, 240円
特急券	福知山⇒京都 (片道)	490円 × 2名分 = 980円
新幹線	京都⇒東京 (片道)	5, 610円 × 2名分 = 11, 220円
新幹線	東京⇒京都 (片道)	5, 810円 × 2名分 = 11, 620円
特急券	京都⇒福知山 (片道)	490円 × 2名分 = 980円
合計		60, 040円

支出科目： 研修費
合計金額： 20,000円

整理番号 390
領収書発行日 令和2年1月16日

領 収 書

福知山未来の会 様

¥20,000※

但し、研修負担金として。

研修科目： 市町村議会議員特別セミナー
受講者氏名： 森下 賢司、小松 遼太

入金日： 令和2年1月6日
入金方法： 銀行振込

千葉県美浜区浜田1-1
公益財団法人 全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
分任出納役 酒井 航

セミナー受講料 10,000円×2名分=20,000円

(様式1)

令和2年1月24日提出

福知山市議会

議長 芦田 眞弘 様

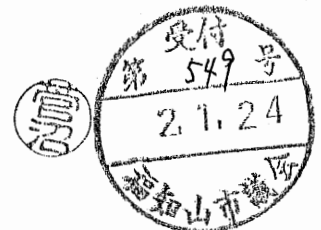
会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司



政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和2年1月22日(水)～1月23日(木)
- 2 研修先 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
- 3 参加者氏名 森下 賢司
以上1名
- 4 経 費 合計13,240円(13,240円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
市町村議会議員研修「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」
講師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科
教授 稲沢 克祐 氏
有限責任監査法人トーマツ行政経営推進室
サブリーダー・公認会計士 小室 将雄 氏
" シニアマネージャー・公認会計士 常峰 和子 氏
" マネージャー・公認会計士 芝 弘至 氏
" 公認会計士 島崎 諒 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和2年1月22日（水）～23日（木）

参加者 森下賢司

全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市にて）

市町村議会議員研修『自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～』

講師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏

有限責任監査法人トーマツ行政経営推進室

サブリーダー・公認会計士 小室 将雄 氏

// シニアマネージャー・公認会計士 常峰 和子 氏

// マネージャー・公認会計士 芝 弘至 氏

// 公認会計士 島崎 諒 氏

1) 「地方自治体の財政運営と議員の役割」 <担当講師 稲沢氏>

●予算と決算…決算情報の分析から予算審議が充実する。決算の結果を見て予算を審議する▽12月議会は行政は予算査定の真っ最中だから、決算審査での検討状況を質す⇒予算が固まった3月議会で質しても遅い

●財政分析指標の意義…財政状況を的確に表すもの▽収支健全性、財源確保の弾力性、借金負担の安定性の3つをしっかりと押さえること

●健全化判断比率4指標の見方…①実質赤字比率と連結実質赤字比率が1年間の資金調達を表す直接的な資金繰り②実質公債費比率は公債費の負担から見た間接的な資金繰り③将来負担比率は債務償還能力指数④4指標の意義は、単年度の資金ショートを起こさず、長期的な債務償還が可能か判断し、持続可能な財政運営に向けた統制を行う指標である

2) 「自治体財政指標の見方」 <担当講師 小室氏>

●財政状況資料集…①総括表②普通会計の状況③各会計・関係団体の財政状況及び健全化判断比率④財政比較分析表⑤経常経費分析表⑥実質収支比率等に係る経年分析⑦連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析⑧実質公債費比率の構造⑨将来負担比率の構造

●自治体財政指標…<資金繰り指標>形式収支、実質収支、実質収支（赤字）比率、連結実質赤字比率<歳出構造>経常収支比率、義務的経費比率、実質公債費比率、公債費負担比率、人件費比率、ラスパイレズ指数、人口1,000人あたり職員数<歳入構造>財政力指数、自主財源比率をしっかりと押さえておく必要がある。

3) 「財政指標分析に関するグループ演習」 <担当講師 常峰氏>

●グループごとに分かれ、サンプル自治体の平成29年度財政状況資料集を使い、健全化判断比率4指標を中心とした財政状況を読み解く演習を実施した。

4) 「演習のまとめと今後の自治体財政のポイント」 <担当講師 小室氏>

●地方公営企業の経営改革…人口減少、インフラ資産の大規模更新時期の到来、技術職の大幅な減少⇒これまで対策では経営が成り立たなくなる⇒広域化、民間活用、賢い投資が求められる

●地方公会計の推進…地方交付税・一般財源を上手く賢く使う▽すべての自治体で統一的基準による財務書類作成の必要性⇒財政の効率化・適正化が地方公会計の目的の一つ

支出科目： 研修費
合計金額： 5,940円

領 収 書	
Receipt	様
領収年月日	2020.-1.20
金額	¥5,940 (消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました	
購入商品	JR乗車券類 JR tickets
(20037.4枚)	
西日本旅客鉄道株式会社	印紙税申告納
福知山駅	付につき大淀
福知山駅F1発行 30038-02	税務署承認済

納品書等貼付

乗車券	福知山⇄唐崎 (往復)	3,960円
特急券	福知山⇒京都 (片道)	990円
特急券	京都⇒福知山 (片道)	990円
合計		5,940円

支出科目： 研修費
合計金額： 7,300円

領 収 書

福知山未来の会 森下賢司 様

金額 7,300 円

但し、

令和元年度市町村議会議員研修[2日間コース]
「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」

の 研修に要する経費
として上記の金額を領収いたしました。

令和2年1月14日

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 伊藤 茂樹

領収書No. 421

384

セミナー受講料 7,300円

(様式1)

令和2年1月29日提出

福知山市議会

議長 芦田 眞弘 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司



政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和2年1月27日(月)～1月28日(火)
- 2 研修先 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
- 3 参加者氏名 田中 法男・森下 賢司
以上2名
- 4 経 費 合計25,180円(12,590円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
市町村議会議員特別セミナー
講師 京都大学大学院経済学研究科/地球環境学堂
教授 諸富 徹 氏
東京大学高齢社会総合研究機構
特任教授 辻 哲夫 氏
関西大学人間健康学部人間健康学科
教授 山縣 文治 氏
東近江圏域働き・暮らし応援センター“Tekitoo”センター長
野々村 光子 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和2年1月27日（月）～28日（火）

参加者 田中法男、森下賢司

場所：全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

「令和元年度第3回市町村議会議員特別セミナー」

1) 「社会福祉と財政システム」

講師 京都大学大学院経済学研究科/地球環境学堂 教授 諸富 徹 氏

●社会保障の財政規模…2000年以降、高齢化が本格化して社会保障費急増▽令和元年度は国歳出の34%が社会保障費で約34兆円規模▽日本の社会保障は医療・介護・年金が手厚いのが特徴

●福祉国家モデルと日本の特徴…①普遍主義モデル⇒租税が中心、全国民対象、平等志向、北欧に多い
②社会保険モデル⇒社会保険中心、職域（被雇用者）がベース、所得比例的給付、独仏など③市場重視モデル⇒民間保険中心、最低限の国家介入、米国など▽日本は当初、独仏社会保険システムで出発し、次第に普遍的（国民皆保険）へ移行⇒1980年代に基礎年金制度と老人保健制度創設

2) 「超高齢社会の現状と地域包括ケアシステムによるまちづくり」

講師 東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 辻 哲夫 氏

●超高齢社会…誰もが人生100年になる。生涯の生き方を変える必要あり▽今後85歳以上が劇的に増える。未知の時代へ⇒社会のシステムも見直し必要▽一人暮らし高齢者が増え、在宅ケアが必要に▽2042年、高齢者数ピークに⇒死亡者の3分の2は85歳以上⇒85歳以上も元気にいられる社会

●虚弱予防と社会参加…生活習慣病を予防すること。すべて介護に繋がっていく▽高齢になるとしっかり食べる。筋肉をつける⇒要介護にならない習慣をつける▽外出機会を増やし、閉じこもらない生活を。
1週間に1回しか外出しない人は、毎日外出する人の3.5倍、認知症発生リスクが⇒高齢者も地域に参画し、地域で自分ができることを探す

3) 「児童福祉の現状と課題」 講師 関西大学人間健康学部人間健康学科 教授 山縣 文治 氏

●少子化対策の重要な視点…①人口減少を前提とした社会づくり②社会全体が出生数の確保に協力する覚悟③数十年先の人口状況を視野に入れた地方の生き残り策④女性が地方で子供を産み育てたいという意識をもつことが可能な社会づくり⑤計画性のない地方の少子化対策は、地方の衰退を招く⑥結婚を前提とした出産をどこまで続けるか⑦日本を今の日本人で維持し続けることを放棄するか

●消滅可能性都市問題…集団就職で若者が流出した地域は、第2次ベビーブームが来なかった▽20代の女性がどれだけ地域に残るか⇒子どもがどれだけ生まれるか▽20代の女性に魅力のあるまちを。高校生段階で流出したら地方の未来は厳しい。高校を卒業しても残る地域を▽自衛隊のあるまちは残る

4) 「障がい者の就労と暮らしの支援について」

講師 東近江圏域働き・暮らし応援センター“Tekitoー”センター長 野々村 光子 氏

●引きこもりの人も人材…25年来の引きこもりの人も働く可能性を秘めた貴重な人材▽彼らが働ける地域を⇒それを繋ぐのが「仕事」▽その人の得意分野を見つけてあげる。1日中の就労は無理でも、午前中の3時間の集中力はすごい場合あり⇒障害者や引きこもりの雇用へ⇒求人難に対応できる

●引きこもりや障害者の就労支援…全国的には障害者就業生活支援センターと呼ぶが、滋賀県では「働き・暮らし応援センター」といい、県内7カ所ある⇒働き続けることを応援する▽引きこもりが「働きたい」と思うことは前向きなこと⇒相談にやってくる⇒誰が困っても解決できる地域づくりへ

支出科目： 研修費
 合計金額： 11,880円

領 収 証

No 35620

R1年 / 月 23 日

御芳名 福知山未来の会 様

Tour No.

収 入
印 紙

		9	千				円
		7		1	1	8	8

内訳

但し 申込金、旅行代金、会費、保険料、手続実費

1/27~28 JR券 2名様分にて

上記金額確かに領収致しました。



株式
会社

観光庁長官登録旅行業第 347 号

株式会社 ピーエス観光福知山営業所

〒620-0940 福知山市駅南町三丁目57番地
 TEL(0773)23-5055 FAX(0773)23-5032

取扱者印



納品書等貼付

乗車券	福知山⇄唐崎 (往復)	3	960円×2名分=	7,920円
特急券	福知山⇒京都 (片道)		990円×2名分=	1,980円
特急券	京都⇒福知山 (片道)		990円×2名分=	1,980円
合計				11,880円

支出科目： 研修費
合計金額： 13,300円

領 収 書

福知山未来の会
田中 法男 森下 賢司 様

金額 13,300 円

但し、

令和元年度第3回市町村議会議員特別セミナー

の 研修に要する経費(2名様分)
として上記の金額を領収いたしました。

令和2年1月20日

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 伊藤 茂樹

領収書No. 452

437
436

セミナー受講料 6,650円×2名分=13,300円